

## 「大月市新庁舎整備基本構想（案）に対する意見募集結果について」

大月市新庁舎整備基本構想（案）に対するご意見と市の考え方を、以下のとおりまとめましたので公表します。  
 貴重なご意見をお寄せ頂き、誠にありがとうございました。頂いたご意見は、来年度に策定を予定している基本計画検討の際に参考とさせていただきます。

|                                  |                                |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 意見提出期間：令和5年1月20日（金）～令和5年2月20日（月） | 意見等の提出件数：18件（個人、団体含む）          |
| 結果公表日：令和5年3月22日（水）               | 意見等の提出方法：郵便1件、FAX1件、メール9件、持参7件 |

※ 本表の意見内容は、ご提出頂いた意見の文言を修正・補完したうえで、その内容によって細分化し、分類して掲載しています。

| No | 分類          | 意見内容  | 市の考え   |
|----|-------------|---|--|
| 1  | 01. 新庁舎の必要性 | 大月市の市庁舎を新しくすることは必要と考えます。<br>新庁舎整備基本構想を拝読しましたが、職員当たりの床面先も最小限にしているように思えます。全国的に見ても特に老朽化しており、新庁舎の整備は非常に重要な事業です。   | 令和5年度に策定する基本計画では、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて新庁舎整備を進めることとしています。  |
| 2  | 01. 新庁舎の必要性 | 大月市役所は昭和34年建設以来63年間大月二丁目で業務が行われてきました。大月のランドマークと言うべく、どっしりとした佇まいは大月市の中心的存在感を醸し、毎日多くの来庁者で賑わってきました。庁内では多くの職員が市民サービスを担い、有事に際しては対策本部として重要な機能を果たしておりますが、老朽化した庁舎は安全とは言えず建て替えは重要な事業と思われれます。  | 令和5年度に策定する基本計画では、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて新庁舎整備を進めることとしています。  |
| 3  | 02. 市民アンケート | アンケート1,500人中616の回答 余り関心がないのか。大切な市庁舎建設なのに納得がいかないですが、メディア関係に従事してる友人は、半分近くあればそれは良い方と答えてくれました。市民が厄介になる処だから関心があった方が良かった。   | アンケートの回答数については、大月市の人口規模から378票以上の有効回答が集まれば、統計上は信頼性のある結果であるとされています。本市のまちづくりを進める上で最も基本となる最上位の計画である「大月市第6次総合計画」、「大月市第7次総合計画」の策定時に実施された市民アンケートの回収率は、概ね4割程度となっており、今回実施したアンケートの回収率も同等となっています。 |
| 4  | 02. 市民アンケート | 市民アンケートについて（配布数1500票、回収数616票、回収率41.1%）<br>A. 単純計算ですが、616人／人口22161人－子供数×100＝○%<br>上記計算から大変低い比率が想像されます。<br>B. 回答者の年齢バランス<br>29才以下 10.4%      30才代 12.0%<br>40才代 13.1%      50才代 15.9%<br>60才代 21.6%      75才以上 26.8%<br>上記A、Bから市民の声、若い人の声がアンケートに反映されたことにならないと判断されます。計画反対の声も潜んでいるかも知れません。市民の声を聴く手法を練り直し再調査をする必要があると思います。 | アンケートの回答数については、大月市の人口規模から378票以上の有効回答が集まれば、統計上は信頼性のある結果であるとされています。令和5年度に策定する基本計画では、市民代表を含めた審議会で議論し、パブリックコメントによる市民の皆様の意見を募集して策定を行います。  |

| No | 分類               | 意見内容  | 市の考え  |
|----|------------------|---|---|
| 5  | 03. 整備方針         | 大月市第7次総合計画では「ひとと自然をいかし、希望もてる未来をみんなで実現してゆくまち 大月」としていますが、このような仕掛けが、官民みんなの力を合わせた大月市の健全な運営につながるものだと思います。  | 本基本構想案で基本方針として掲げた「市民に愛され、利用しやすく交流の広がる庁舎」の実現に向けて、令和5年度に策定する基本計画で検討します。   |
| 6  | 03. 整備方針         | 市役所庁舎が現地周辺の再開発事業となり新たな大月市の顔ともいえる施設が完成することにより、〇〇〇〇〇〇としても、この機会を近い将来大月商店街を消滅させない最終手段としてとらえ、大月市に人を呼び寄せる核となる個性あふれる商店街、高齢化社会において日本一高齢者にやさしい商店街、若者が集まる活力あふれる生き生きとした商店街を目指し再生する。  | 現庁舎周辺の再開発を含めたまちづくりについては、総合計画や都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の方針に基づいて、引き続き検討を行っていきます。   |
| 7  | 03. 整備方針         | まちの中心となる新庁舎は、第一に利便性の高さが最優先されるべきであり、それと同時にこれからの大月市の将来を見据えた”まちづくり拠点”であることが求められる。著しい人口減少と厳しい財政下にある大月市にとって、この新庁舎建設はまさに世紀の一大事であり、”世代を超えた持続可能なまちづくり”を礎にした建設を望む。   | 本基本構想案で基本方針として掲げた「将来の変化に対応できる庁舎」、「市民に愛され、利用しやすく交流の広がる庁舎」の実現に向けて、令和5年度に策定する基本計画で検討します。   |
| 8  | 04. 職員数・<br>庁舎規模 | 大月市の将来人口減少が市職員数並びに新庁舎規模とどう連鎖してゆくの<br>か。その予測を提示してあげてください。<br>・大月市将来人口推計<br>2023.2.1現 22,161人<br>2035 15,000人<br>2045 12,000人<br>2055 7,000人<br>2060 5,000人<br>[出典]：国立社会保障・人口研究問題研究所「日本地域別将来推計人口」<br>に基づき、まち・ひと・しごと創生本部作成による。 | 人口減少に応じた適正な職員数を長期的に予測し、お示しすることは難しい<br>と考えていますが、短期的には、定員管理計画として「大月市定員適正化計<br>画」を策定しており、これを随時見直ししながら適正な職員配置に努めま<br>す。<br>将来人口減少、職員数と新庁舎規模の連鎖は、本基本構想案で基本方針とし<br>て掲げた「将来の変化に対応できる庁舎」の実現へ向け引き続き検討を<br>行っていきます。 |
| 9  | 04. 職員数・<br>庁舎規模 | 多様化の現在、メディアの発達でスピード化され手続きも楽になり助かる事<br>もある。<br>人口減少の中、職員数、嘱託職員（30人）は多すぎる感がある。  | 市の職員数については、大月市定員適正化計画に基づき配置していきます。  |
| 10 | 05. 導入機能         | 商業施設と一緒にしない意見が多いようだが別の考え方に変える。  | 施設の複合化の可能性がある場合には、市場調査等を行ったうえで、審議会<br>で議論し、その答申を受けて検討していきます。  |

| No | 分類           | 意見内容   | 市の考え  |
|----|--------------|--|---|
| 11 | 05. 導入機能     | 大月市は山間地に囲まれた場所にあり、ほとんどの市民が車を利用して市役所を訪れます。広い駐車場も必要になると思います。また、自動車の電動化が進んでおり、将来は排気ガスを排出するガソリン車はなくなります。広い駐車場には電気自動車の急速充電ができる設備も必要だと思います。  | 駐車場等の付帯設備については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。  |
| 12 | 06. 候補地の選定方法 | 各評価について<br>(B) 交通手段のアクセシビリティ ②その他の徒歩利用と自動車利用、<br>(C) 拠点性 ①市街地中心性の評価が共に、大月市役所本庁舎がAで、大月東小学校がBとありますが、来庁者はその90%が車利用であること、駅までの距離がほんのわずかであることを考えると、この評価の差は理解できません。<br>また、他の公共施設との連携も大月東小学校がCで短期大学がAというのも来庁者はその90%が車利用であることから、最高と最低という評価基準が不明確であります。<br>ここまでの評価点数付けについては、現状の物理的な定量的評価ではありませんが、今後、少子高齢化・車社会の拡大・ネット環境の整備・福祉タクシーなど民間サービスの充実など、社会構造の急激な変化に対応できる市としての戦略を加味すると評価は変わってくるのではないかと思います。 | 交通手段のアクセシビリティの評価については、敷地から15分圏内の人口の割合で評価をしています。またA~Cの3段階評価に割り振っているため、差が小さい場合でも評価が分かれる場合があります。<br>公共施設の連携については、「都市構造の評価に関するハンドブック（国交省H26.8）」による”一般的な徒歩圏”の範囲に位置する他公共施設の箇所数で評価を行いました。<br>本市の中長期的な計画である総合計画や都市計画マスタープラン等の方針に基づいて、本基本構想案で基本方針として掲げた「将来の変化に対応できる庁舎」の実現へ向けて引き続き検討を行っていきます。 |
| 13 | 06. 候補地の選定方法 | 評価の重み付けについて<br>・経済性の割合が高すぎて公正な評価になっていない。<br>・新庁舎に期待するイメージで「便利な庁舎」が80%と一番高く、交通手段のアクセスは、新庁舎完成後の利便性を考慮しポイントを高めるべきだ。<br>・経済性が最重視されている理由を、市民に単刀直入に分かりやすく説明すべきだ。   | 本基本構想案では市の財政状況や、災害危険度、市民アンケートの結果を考慮し各評価の重み付けを行いました。   |
| 14 | 06. 候補地の選定方法 | 都市機能誘導区域内と言う条件に限定されていることに疑問を感じます。市内には広々とした土地が現都市機能誘導区域内にはないことが最大のことであり、どうしても大月駅周辺にものごとを考えてしまっている。<br>都市機能誘導区域は良き土地があれば変更すればいい。<br>大月駅周辺に無理矢理に新庁舎を作ってしまうと、駐車場・アクセス道路等の整備に余分な費用がかかる。   | 「立地適正化計画」は、人口減少・少子高齢化の進展に対応し、都市経営を維持していくために、コンパクトな都市構造を目指す計画です。<br>このため、現時点で都市機能誘導区域を拡げることや、主要な都市機能の一つである市役所を当該区域外に整備することは想定しておりません。<br>駐車場・アクセス道路等の付帯施設については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。   |

| No | 分類           | 意見内容   | 市の考え   |
|----|--------------|--|--|
| 15 | 06. 候補地の選定方法 | <p>経済性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在地以外に建設する場合でも、現庁舎の解体費用はかかる。</li> </ul>  | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 16 | 07. 庁舎建設候補地  | <p>【候補地：大月駅北JR変電所跡地について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道幅が狭く車の通行が非常に危険である。それに伴い、災害時の場合緊急車両や物資移送の自衛隊車両の通行が困難であると思われる。特に十字路から入ってすぐ道幅が狭くなり、災害により片側、側面が崩れる可能性があると思われる。</li> <li>・ 場所的にあまり認知されておらず、分かりづらい。</li> <li>・ 駅から徒歩の移動においては、勾配のある線路をわたるのか、それとも以前に議論された事のある南北自由通路を設置するのか、線路を渡るとなると坂になっているので、車いすの方は危険である。また、視覚障害の方も線路を渡るのはあまりにも危険、南北自由通路を設置するのであれば、莫大な資金は予算内で済むのか疑問である。</li> </ul> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>   |
| 17 | 07. 庁舎建設候補地  | <p>【候補地：大月駅北JR変電所跡地について】</p> <p>庁舎に訪れる市民や利用者の流れが駅の北側に移ることにより、その周辺に飲食店等の商業施設が徐々に集積されることが想像できるものの、今の南側の商店街のような規模にはなり得ません。</p> <p>駅南側の商店街には、銀行や農協等の金融機関や学校等の教育施設、公共施設である市庁舎が混在し、そこには多くの人が通勤して働いており、中でも市庁舎には圧倒的に職員や来庁者が多いため、ここで働く職員や関係者、来庁者の流れが駅北側に流れたときの影響は計り知れず、駅南側商店街の衰退に拍車がかかるのではないかと危惧されます。</p> <p>駅の北と南に人の流れが分散され、北側の賑わいが期待できないだけでなく、南側の共倒れも心配されるため、この計画には賛成できません。</p>                           | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>   |

| No | 分類         | 意見内容  | 市の考え   |
|----|------------|---|--|
| 18 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月駅北JR変電所跡地について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅南北自由通路の整備を伴わない新庁舎建設は、利便性が最も悪く、経済的な理由を考慮しても賛成できない。</li> <li>・今後、南北自由通路を含む大月駅北側の開発をするには、莫大な費用が掛かる。</li> </ul>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>                           |
| 19 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月駅北JR変電所跡地について】</p> <p>人口減少や高齢化によって、中心市街地への都市機能の一層の集約や公共交通機関への移行が求められている。バスの路線を維持することにも限界があることから、電車とバスの双方で将来的にも一定の需要が見込める駅周辺（大月駅北JR変電所跡地）に設置することが効率的、持続的であると考えられる。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>   |
| 20 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月駅北JR変電所跡地について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北口市有地は十分な広さがなく建築の場合、近隣の用地買収が必要となる。</li> <li>・東側居住街区は道路の拡幅が進みつつあるが、西側の道路は著しく幅員が狭く片側通行しかできないため市庁舎への交通アクセシビリティは快適とは言えず、歩行者にとって危険が増す。</li> <li>・北口への移転は以前議論された「南北自由通路」の設置が必須条件となり巨額の資金調達は困難である。</li> <li>・北口は民間事業者により開発が進められており、その流れで観光および新規移住者への居住地として駅前という立地を生かしておくべきと考える。</li> <li>・著しい人口の減少を食い止めるため若者が快適に居住でき、首都圏からも入居したくなるような居住地空間を創出し人口増を図る。</li> </ul> <p>駅前マンション（分譲・賃貸）<br/> 戸建用分譲地<br/> 市内の若者を優先し、移住者にも優遇する<br/> 東京通勤圏、富士山など県内や長野方面へのレジャーの利便性<br/> 駅からゼロ分、住まいからの景観などもPRする</p> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>大月駅周辺のまちづくりについては、総合計画や都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の方針に基づいて、引き続き検討を行っていきます。</p> |

| No | 分類         | 意見内容   | 市の考え  |
|----|------------|--|---|
| 21 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月駅北JR変電所跡地について】</p> <p>東京から富士急行線を利用して富士山や富士急ハイランド方面に向かう観光客（外国人を含む）は、その多くが大月駅で乗り換える。しかし、下車する人はほとんど見られず、まちとしての大月の認知度は低いと言わざるを得ない。ただ、大月は東京と富士山方面を結ぶ結節点であり、東京から来た観光客が最初に街並みの違いを感じ取る街であると思う。観光客向けの施設を整備することによって、広報などで小林市長がおっしゃっていたように「ゲートウェイシティ」としての役割を果たすことができる。</p> <p>私は国際交流の学生団体で外国人の訪日を支援していたことがあるが、富士急行線の本数とJR中央線の本数には差があり、必ずしも接続しているわけではないので、きちんと導線を整備し、需要を喚起すれば大月駅で下車する可能性も大いにあるのではないかと考えている。そのためには、観光客の回流、滞留（休憩）拠点が必要である。幸い、東横インも開業したところであり、駅北口に市役所を設置すれば、街並み形成の中心としての役割を果たしてくれるのではないかと考える。その際、ガラスなどを活用したデザインとし、庁舎に用がなくても気軽に立ち入り、腰をかけることができるスペースなどがあると上記の目的を考える上でより効果的だと思う。</p> | <p>大月駅周辺の観光施策を見据えたまちづくりについては、総合計画や都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の方針に基づいて、引き続き検討を行っていきます。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 22 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月駅北JR変電所跡地について】</p> <p>大月駅北口への設置は、大月駅南部から北部への移動を今後検討していかねばならず、さらなる開発が必要になる。これ以上公共事業にお金を投資してほしくない。</p>   | <p>本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっています。また、現状における本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>                    |
| 23 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月短期大学敷地について】</p> <p>大月短大敷地が色々な条件から考え最も望ましいと思う。</p> <p>まず住民生活圏であることが大切であるから。JR大月駅に近い・バス停も近い・郵便局・銀行にも近く他スーパー・コンビニ等日常の暮らしにも役立つ。又眼科、歯科、内科、外科等医療機関も近く健康面でも安心感がある。大月市立短期大学生は、全国各地から来ており、利便性のある場所であり、生徒数を増やす為にも大月市の発展にも繋がると思う。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>  |

| No | 分類          | 意見内容  | 市の考え  |
|----|-------------|---|---|
| 24 | 07. 庁舎建設候補地 | 【候補地：大月短期大学敷地について】<br>短期大学周辺への設置については、短期大学生の敷地を狭めることは望ましくない。全国から入学してくれる学生の環境を変えてほしくない。  | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。   |
| 25 | 07. 庁舎建設候補地 | 【候補地：大月短期大学敷地について】<br>・市立大学として学費の負担も抑えられ編入制度の採用が魅力の大学であります。敷地内のグラウンドをつぶしキャンパスを狭くする事により学生を呼び込めるのか  | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。<br><br>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。 |
| 26 | 07. 庁舎建設候補地 | 【候補地：大月短期大学敷地について】<br>・大月短期大学と併設という案は、岩殿ホールを含めて素晴らしく整備されたキャンパスを狭めるような使い方となり、校庭さえなくなるという選択肢は考える余地がない。<br>・編入制度を売りとして毎年安定した学生を集める大月短期大学を魅力あるキャンパスとしてのびのびと学習できる場としていくべきである。<br>・市立図書館と一体化しており文教の拠点として、社会教育と合わせて市民の学びの聖地としても活用を深めていくべきであると考えている。<br>・国道から奥まり、取付道路も狭隘で車での来庁も不便かつ危険を伴い、使いやすい立地とは言えない。 | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。<br><br>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。 |
| 27 | 07. 庁舎建設候補地 | 【候補地：大月短期大学敷地について】<br>短期大学のキャンパスへ建設する計画のようですが、大学にキャンパスは必要ないのでしょうか。<br>そのような心配をせずに考えた場合、駅の南側ではありますが商店街との連続性に問題があること、また新庁舎への進入路は袋路且つ狭隘で、車や歩行者の往来に危険が伴うことから、この計画には賛成できません。   | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。   |

| No | 分類         | 意見内容   | 市の考え   |
|----|------------|--|--|
| 28 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月短期大学敷地について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大月短期大学敷地は、大月市の特色の一つとして更なる魅力ある大学を目指して、学校本来の教育プログラムの更なる充実、それに伴う施設の拡充などに利用すべきだ。</li> <li>・国道からの進入路が狭く、そのための土地買収のために追加費用が発生する。</li> <li>・体育館の解体費用も必要だ。</li> </ul>  | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 29 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月短期大学敷地について】</p> <p>希望は大月短期大学敷地です。高齢社会となり人口減少が重なり利便性を考えた。今は施設がバラバラで移動が困難である為全て1つにまとまる運営は出来ないのか。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 30 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の市庁舎を取り壊して建て替えとなると、仮庁舎の敷設が必要となるが、リスクを少なくするために近隣の地主に理解を求めて土地の買収により東側に建設を進める。</li> <li>・第2庁舎は有効的に活用し、また小学校との安全かつ利便性の向上につながる設計をし行政と教育、育児のしやすい環境を整える。</li> <li>・花咲庁舎は耐震化を行い現地で産業建設部を中心として消防本部を交え、市民生活の安全を見据えた部署とする。</li> <li>・庁舎の建設に当たっては、耐震構造はもちろんのこと省炭素化、省エネルギー化または衛生的なバリアフリー構造に配慮し高度なセキュリティ設備も必須となります。</li> <li>・一体型庁舎での計画のようだが花咲・第2庁舎を活用し、新庁舎は小規模にし建築費用を抑えるのが良い。</li> <li>・一体型庁舎にした場合、花咲庁舎の活用に無駄が生じる。また、来庁者、公用車駐車場が多数必要となる。</li> <li>・市民サービスの拠点として入りやすく要件の窓口が迷うことなく見いだせ複数課に及ぶ際は市民が移動するのではなく、業務に精通する職員が課をまたいで完結できるサービス体制を構築する。（1件1窓口化）</li> <li>・またコミュニティに必要な市民が利用できる会議室や集会場所を設け、カルチャーや子育てにも使いやすい施設として整備することにより市民に愛される施設とする。</li> </ul> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |

| No | 分類         | 意見内容   | 市の考え   |
|----|------------|--|--|
| 31 | 07.庁舎建設候補地 | 【候補地：大月市役所本庁舎について】<br>市役所本庁舎が良いと思う。<br>大月駅北は道路は狭いし、街中の賑わいも無くなる。現商店街にも良いと思う。  | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。  |
| 32 | 07.庁舎建設候補地 | 【候補地：大月市役所本庁舎について】<br>現在の場所が良いと考えます。<br>大月市立中央病院に近く、高齢者が病院に行くついでに立ち寄ることが出来やすい。   | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。  |
| 33 | 07.庁舎建設候補地 | 【候補地：大月市役所本庁舎について】<br>大月駅から徒歩5分であり「大月市役所前」というバス停があり、更には大月駅から車いすでも通行できる幅員の歩道と、視覚障害のある方には安全に誘導できる点字ブロックも整っています。<br>今後ますます必要度が増すと思われる介護タクシーでの来庁には安全で十分な駐車場も整備することにより、誰もが訪れやすい大月市役所の立地として大月二丁目以上の適地は見当りません。<br>大月市役所庁舎の建て替えは現地周辺に計画を進めていただきたく強く要望いたします。          | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。<br><br>駐車場等の付帯設備については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。  |
| 34 | 07.庁舎建設候補地 | 【候補地：大月市役所本庁舎について】<br>市庁舎は現地周辺を再開発し、賑わいの創出に繋がる新たな施設を整備することが最良の案であると考えます。<br>現在、大月市の集客施設として必要性の最も高い施設である市役所は、商業地区としても欠かせない施設であります。<br>国道に面した店舗は昭和40年代には防災街区造成事業に率先協力して、歩道を整備した鉄筋コンクリート造りの安全な商店街に生まれ変わりました。<br>市役所の存在はあらゆる場面で心強く安心して暮らせる要因であり日々の生活の支えとなっております。 | 本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。<br><br>現庁舎周辺の再開発を含めたまちづくりについては、総合計画や都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の方針に基づいて、引き続き検討を行っていきます。施設の複合化の可能性がある場合には、市場調査等を行ったうえで、審議会で議論し、その答申を受けて検討していきます。 |

| No | 分類         | 意見内容   | 市の考え   |
|----|------------|--|--|
| 35 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の象徴である大月庁舎は町の中心にあるべきである</li> <li>・店舗も多く来庁による集客性が非常に高い⇒地域活性化につながる</li> <li>・利便性においては大月市の中心であり国道20号に面しているので、車による初めての来庁者でもわかりやすい</li> <li>・JR大月駅から徒歩5分富士急行線大月駅から徒歩3分路線バス大月市役所前が確保されている</li> <li>・大月駅から庁舎までの歩道はほぼ平らで車いすの通行は可能</li> <li>・また視覚障害者の為の点字ブロックが整備されている</li> <li>・かがり火祭り、大月駅伝のスタート地点さまざまなイベントとしての拠点になっている事は言うまでもない</li> <li>・災害時の場合避難所でもある大月東小学校が隣にあり支援物資や食糧の備蓄における防災機能が有益である</li> </ul> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>本基本構想案で基本方針として掲げた「市民の安全・安心を守る災害に強い庁舎」、「市民に愛され、利用しやすく交流の広がる庁舎」の実現に向けて、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 36 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】</p> <p>大月市役所庁舎は重要な存在であります。何故なら、お祭りやあらゆる行事において集合場所の拠点になっているからです。</p> <p>財政困難な大月市なので、予算を少しでも抑えたいのは十分理解できます。しかし、費用が予算よりも多くなったとしても今の子供たちや、20年後30年後の大月市民が利用しやすい庁舎になる事を○●○○○●○として願っています。</p>   | <p>本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>                                     |

| No | 分類         | 意見内容   | 市の考え  |
|----|------------|--|---|
| 37 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大月駅前開発による南口整備以降、地元、〇〇〇〇〇〇は「中心市街地の賑わい創出」に責務をもって心血を注いできた。</li> <li>・市庁舎が移転すると既存商店街は大きな痛手となり商店街の崩壊につながる。</li> <li>・市庁舎は現地周辺を再開発し賑わいの創出につながる新たな施設を整備することが最良の案であるとする。</li> <li>・現在、大月市の集客施設として必要性の最も高い施設である市役所は商業地区として欠かせない施設である。</li> <li>・大月駅と市役所を結ぶ中間に立地する大月商店街は、市役所に訪れる多くの人々により買い物や食事等の利用があり庁舎の移転は大変痛手となる。</li> <li>・大月駅から徒歩5分であり「大月市役所前」というバス停を有し、更には大月駅から車いすで通行できる幅員の歩道と、視覚障害のある方には安全に誘導できる点字ブロックも整っている。今後ますます必要度が増すと思われる介護タクシーでの来庁には安全で十分な駐車場も整備し誰もが訪れやすい大月市役所の立地として大月二丁目以外はありえないと確信する。</li> </ul> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>駐車場等の付帯設備については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>  |
| 38 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大月市第7次総合計画のまちづくりの将来像「人と自然をいかし、希望のもてる未来をみんなで実現していくまち 大月」</li> <li>・おおつき創生都市計画マスタープランの全体構想「『おおつき』らしさを活かしたコンパクト&amp;ネットワーク都市構想」</li> <li>・大月市立地適正化計画の都市の将来像「人・街・自然の結節点『おおつき』～山と溪谷と富士の恵みを受けるまちづくり～」の拠点として、古くから大月の中心的市街地として開発されてきた経緯を鑑みると、現市庁舎所在地周辺の再開発事業としての大月市庁舎の建設が適切であると考えます。</li> </ul>  | <p>本基本構想案で掲げた基本方針の実現に向けて、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>現庁舎周辺のまちづくりについては、総合計画や都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の方針に基づいて、引き続き検討を行っていきます。</p> |

| No | 分類         | 意見内容  | 市の考え   |
|----|------------|---|--|
| 39 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】<br/> 基本構想（素案）には仮庁舎が必要、との評価があり、敷地面積は最も少ない候補地となっています。<br/> しかし、庁舎東側の議員駐車場から国道までの一帯を建設予定地とすれば、今の庁舎を使いながら、その東隣に新庁舎の建設が可能と推察されます。なお、現在の庁舎は基本的に駐車場となりますが、新庁舎の規模や機能により第2庁舎の活用についても検討することになるかもしれません。<br/> 基本構想（素案）に民地を活用する上記のような計画はありませんが、このような着想をすることにより、仮庁舎なしに現在の場所に建て替えが可能となり、今まで申し述べて参りました駅南側商店街の賑わいを継続させる候補地であると考えられるため、大月市役所本庁へ建設する計画に賛成すると共に、本候補地への建設を強く要望いたします。</p> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 40 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】<br/> ・新庁舎建設費用を極力抑えるため、すでに耐震化のある第2庁舎と花咲庁舎を最大限活用し、現在地に適正配置するのが効率的だ。また、次なる第2庁舎建て替えを想定したフレキシブルな設計で建設するのが望ましい。<br/> ・仮庁舎の建設は、第2庁舎と花咲庁舎を最大限活用すれば、より小さな仮設も可能で費用を抑えることができる。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 41 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】<br/> ・市民は新庁舎に「利便性」を最も期待している。自動車でも徒歩でも皆が行きやすい場所を選定すべきだ。バス停が真前にある現在地はまさに最適で、他所は考えられない。</p>  | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>   |
| 42 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】<br/> ・市役所は市の象徴だから、第2庁舎を活かしながら中心市街地に残すべきだ。<br/> ・市役所の新築は大月市のイメージアップにつながり、まちの活性化に寄与するので、新庁舎は誰からもわかる現在地に建設するのが最良だ。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p>   |

| No | 分類         | 意見内容   | 市の考え  |
|----|------------|--|---|
| 43 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】<br/>以下の理由により、大月市役所庁舎の建て替えは、現庁舎周辺へ建設する計画を強く要望いたします。</p> <p>大月市役所は大月の中心的存在として、毎日多くの来庁者で賑わっています。近隣の自治会としても、大月市役所・大月東小学校・都留高校が西側に立地することで人々の往来があり、活気に満ちた暮らしができ、何かにつけて日々の生活の活力となっております。</p> <p>現在の庁舎は大月駅から徒歩5分の場所にあり、高齢者、身障者にとっても訪庁しやすく、大月市立中央病院通院帰りに各種手続きにも寄りやすい利便性の高い立地にあり、市民サービスの拠点として最良の場所であると言えます。また、商店街での買い物、飲食店での食事の帰りにも立ち寄りやすい立地ともなっています。</p> <p>大月市街地の中心は大月駅前から国道20号沿いの商店街であり、その先に大月市役所の庁舎があることは回遊性が増し、商業地区としても大月の賑わいの創出に非常に大事な存在であります。</p> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>本基本構想案で基本方針として掲げた「市民に愛され、利用しやすく交流の広がる庁舎」の実現に向けて、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 44 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：大月市役所本庁舎について】<br/>3位の現市役所跡地に新たに建設する。<br/>建設期間仮庁舎として旧富浜中学校を利用する。<br/>駐車場はグラウンドを利用し庁舎は旧校舎を多少の手入れをして利用する。<br/>取り付け道路の整備は不要。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>                              |
| 45 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】<br/>大月市役所新庁舎については、大月駅にも近く、駅北側の工場跡地が最適だと考えます。</p> <p>現在、駅北側の道路が電線等の地中化工事及び道路の拡幅工事が進行中であり、将来、大月税務署、法務局の前の道路拡幅計画及び電線等の地中化工事が計画されています。この計画が実現すると電柱がなくなり、道路も広くなり、景観もよくなります。大月で一番の街並みになると思います。</p> <p>大月市役所の新庁舎は、このような街並みの中に建築することが市民の利便性が良くなると確信しています。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性などの指標により様々な視点から建設候補地の評価を行いました。ご意見のあった敷地は民有地になりますが、建設候補地の選定にあたっては、民有地についても市有地と同様に選定方針に沿った検討を行いました。しかしながら、所有者の意向や用地取得費など、諸々の調整に多くの時間を要し、経済性や実現性の観点で課題があることから、3候補地の評価を超える敷地はありませんでした。</p>   |

| No | 分類          | 意見内容  | 市の考え  |
|----|-------------|---|---|
| 46 | 07. 庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】<br/>現在の場所から移転する。<br/>防災拠点としての機能は勿論、市民が行きやすい場所であることが重要と考えます。</p>  | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>本基本構想案で基本方針として掲げた「市民の安全・安心を守る災害に強い庁舎」、「市民に愛され、利用しやすく交流の広がる庁舎」の実現に向けて、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>                                    |
| 47 | 07. 庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】<br/>場所は「猿橋」、アツクメ団地を含めた猿橋公園に、道の駅を併設する。市内唯一の名勝猿橋を発信するには良い場所です。都留市道の駅は場所は良いとは言えないが、観光客のみならず、地元大月市からも出掛けている。冬を除く毎週土曜日、日曜日、祝日には駒橋から猿橋を過ぎるまで渋滞が発生する。この人達に休憩場所と共に猿橋及び大月市の良いところを知って貰う。更に桂川ウェルネスパーク接続道路と中央自動車道が並走する宮谷地区にスマートインターを設置する。大月市は東京方面にとってもアクセスが良く観光客もとても来やすい。今はただ中央自動車道渋滞時に迂回道路として使っているのみ。これらを取り込むことは今まで考えられていない。アクセスについては猿橋公園前国道にバス営業所があり市内巡回には増便等対応が素早く出来る。<br/>大月市内に於いて居宅が唯一集中している場所である。猿橋駅は大月駅よりも乗降人数は多い(富士急行線乗り換え人数は含まない)<br/>予算を要求するための要素が多くあり、市民の納得も得られやすく感じている。ネクスコへの要請も受け入れやすい。地元も便利になると考える。<br/>東部地区大月市は閉塞感があり、魅力発信と共に、ただ通りすぎていた観光客を立ち止まらせる。<br/>活用できる魅力的なところに集約する事は重要と考えます。</p> | <p>庁舎の位置は、地方自治法第4条第2項において「地方公共団体の事務所の位置を定め又はこれを変更するにあたっては、住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係等について適当な考慮を払わなければならない。」とされています。<br/>この規定に照らし庁舎建設候補地の検討を行った結果、ご意見をいただいた敷地は、候補地の抽出条件に合致しないこと、また都市機能誘導区域内に位置しないことから、候補地の選定外となりました。</p> <p>名勝猿橋や桂川ウェルネスパーク等の観光資源を活用した観光振興や、それらを中心としたまちづくりについては、総合計画や都市計画マスタープラン等の方針に基づいて、引き続き検討を行ってまいります。</p> |

| No | 分類          | 意見内容  | 市の考え  |
|----|-------------|---|---|
| 48 | 07. 庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】<br/>市役所は東小学校に入る<br/>順位6番の東小学校の個別事由に、「現在小学校として運用中であり、小学校の機能移転等が困難」とありますが、それはグラウンドに建設することが前提なのではないでしょうか。<br/>まず経済的な観点から考えて、東小学校機能を東中学校に移転し小学校中学校が同居し、東小学校はそのまま市役所として使うことが建設費用も抑え、駐車場の確保もできる最善の策だと思っています。本庁舎（別館）は、市民の交流拠点として使えます。また、現東小学校で市役所施設が不足する場合は不足分を建て増しするか、本庁舎（別館）は新耐震で利用可能なのでそのまま残すことで対応することもできます。<br/>来庁者はその90%が車利用ですが、駐車場は東小学校南側と現本庁舎の場所を合わせると必要十分であり、道路からの導線がスムーズになり、安全性も十分確保できると考えます。<br/>東小学校の建物の構造についてですが、小学校は教室が区切られていて、残業などで少人数だけが残る場合でもエネルギー消費が抑えられます。<br/>人々が集える市役所公園<br/>グラウンドと体育館とプールは憩いとスポーツの空間（例：グラウンドはくつろぎの公園、野球やサッカーなど、体育館はバスケットボールや体操教室として、プールはスケートボード場など）、学校帰りの高校生・中学生・小学生・職員（職員も市民です）も市民も、人々が集いやすい集いたくなる場所になり、職員と市民の交流が深まります。</p> | <p>本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっており、大月東小学校を候補地とした場合、学校の再編を伴う計画となるため、調整にさらに多くの時間を要し、庁舎の建設が遅くなるため、実現性が低いと評価しました。<br/>また、本市では、小中学校の再編計画に合わせて学校施設の耐震化にいち早く取り組み、既に適正化が完了しています。今回、ご提案の大月東小学校と大月東中学校の共存につきましては、校庭の共有に加え、小学校の建設が必要となり、十分な校地を確保できない状況となります。また、耐震化等の施設整備に活用した国庫補助金の返還や地方債の繰上償還が見込まれ、小学校基準に適合する新たな校舎建設に要する多額の費用に対しても、新たに国庫補助金等の財源を充てられる確約はありません。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。<br/>新庁舎の建築計画については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 49 | 07. 庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】<br/>（現東小学校の敷地に庁舎を移転した場合）<br/>東小学校と東中学校を併置校とした場合、小学生・中学生にとっても、各教員にとっても、交流機会が増し社会性を高める効果があります。<br/>また、学校周辺道路の通学時間は制限走度は20km以下に設定するのがよいと思います。<br/>人口減少はますます加速し、令和22年には13000人にまで減る推計が出てます。10年後は17000人くらいでしょうか。<br/>今回市役所を建設する計画に、この少子高齢化が進む中、市民同士の交流が増し、首都圏との交流人口の拡大につながる仕掛けが組み込まれ、職員と市民みんなの思いが建設計画に反映されることを祈っております。人と人とのつながりが市民の幸せにつながります。</p>  | <p>本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっており、大月東小学校を候補地とした場合、学校の再編を伴う計画となるため、調整にさらに多くの時間を要し、庁舎の建設が遅くなるため、実現性が低いと評価しました。<br/>また、本市では、小中学校の再編計画に合わせて学校施設の耐震化にいち早く取り組み、既に適正化が完了しています。今回、ご提案の大月東小学校と大月東中学校の共存につきましては、校庭の共有に加え、小学校の建設が必要となり、十分な校地を確保できない状況となります。また、耐震化等の施設整備に活用した国庫補助金の返還や地方債の繰上償還が見込まれ、小学校基準に適合する新たな校舎建設に要する多額の費用に対しても、新たに国庫補助金等の財源を充てられる確約はありません。</p> <p>本基本構想案で基本方針として掲げた「将来の変化に対応できる庁舎」、「市民に愛され、利用しやすく交流の広がる庁舎」の実現に向けて、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>   |

| No | 分類          | 意見内容  | 市の考え   |
|----|-------------|---|--|
| 50 | 07. 庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】</p> <p>第二次選定基準に基づいた定量的評価の結果について現庁舎地域は災害被害想定区域の土砂災害の項目で、95%が指定区域となっているため「C」判定となり評価観点の重み付けが低評価となっている。</p> <p>土砂災害被害想定区域には大月東小学校があり、有事には多くの児童の安全が懸念される。市庁舎の移転より先に憂慮しなければならないと考える。この機に大月東小学校を大月東中学校敷地内に統合したらどうか。東中内に必要な小学校の教室等を建設する。</p> <p>奇しくも現在、政府の中央教育審議会では「小・中学校間の連携・接続に関する現状、課題」の取り組みが行われている。</p> <p>(現東小学校の敷地に庁舎を移転した場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所は東小学校の校舎等に移転し、必要最小限の施設を建設する。</li> <li>・現庁舎と校庭の一部は駐車場として整備する。</li> <li>・土砂災害想定については、必要とされる対策を講じ万全を期する。</li> <li>・また、校庭の一部と体育館は市民に開放し官民のコミュニティの場として活用する。</li> </ul> | <p>本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっており、大月東小学校を候補地とした場合、学校の再編を伴う計画となるため、調整にさらに多くの時間を要し、庁舎の建設が遅くなるため、実現性が低いと評価しました。</p> <p>また、本市では、小中学校の再編計画に合わせて学校施設の耐震化にいち早く取り組み、既に適正化が完了しています。今回、ご提案の大月東小学校と大月東中学校の共存につきましては、校庭の共有に加え、小学校の建設が必要となり、十分な校地を確保できない状況となります。また、耐震化等の施設整備に活用した国庫補助金の返還や地方債の繰上償還が見込まれ、小学校基準に適合する新たな校舎建設に要する多額の費用に対しても、新たに国庫補助金等の財源を充てられる確約はありません。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 51 | 07. 庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】</p> <p>定性的評価の経済性の観点に関する評価項目において人口減少や社会環境の変化に対応できる庁舎実現を目標とし、現地での建て替えについては土地の一部のみが市所有であり、用地買収、用地改修や仮庁舎整備の必要性が生じるため「B」判定となっている。</p> <p>(現東小学校の敷地に庁舎を移転した場合)</p> <p>用地買収や用地改修は最小限に抑えられると考えられる。また仮庁舎の建設も必要がなくなる。東小学校の校舎建設が必要となるが、安全性を考慮した中で効率の良い施工を進めるとよいと思う。</p> <p>現庁舎所在地は大月駅から徒歩5分の距離と「大月市役所前」というバス停があり公共交通での訪庁が可能、更には大月駅から車いすでも通行できる幅員の歩道と、視覚障害のある方には安全に誘導できる点字ブロックも整っています。今後ますます必要度が増すと思われる介護タクシーでの訪庁には安全で十分な駐車場も整備されることにより、誰もが訪れやすい大月市役所の立地として大月二丁目以上の適地は見当りません。</p> <p>このような理由により大月市役所庁舎の建て替えは現地周辺に計画を進めていただきたく強く要望いたします。</p>              | <p>本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっており、大月東小学校を候補地とした場合、学校の再編を伴う計画となるため、調整にさらに多くの時間を要し、庁舎の建設が遅くなるため、実現性が低いと評価しました。</p> <p>また、本市では、小中学校の再編計画に合わせて学校施設の耐震化にいち早く取り組み、既に適正化が完了しています。今回、ご提案の大月東小学校と大月東中学校の共存につきましては、校庭の共有に加え、小学校の建設が必要となり、十分な校地を確保できない状況となります。また、耐震化等の施設整備に活用した国庫補助金の返還や地方債の繰上償還が見込まれ、小学校基準に適合する新たな校舎建設に要する多額の費用に対しても、新たに国庫補助金等の財源を充てられる確約はありません。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |

| No | 分類         | 意見内容   | 市の考え   |
|----|------------|--|--|
| 52 | 07.庁舎建設候補地 | <p>【候補地：その他】<br/> 新庁舎の候補地はいくつかあると思いますが、立地条件では現在の場所が最適ではあるが狭い、花咲庁舎を残す案もあるが10年先は老朽で建て替えもあるので全部部署が入る事が望ましい。新庁舎は大月の名所的存在になってほしいです。</p> <p>いつも私は、石和方面からバイパストンネルを抜けると、東横インのブルーライトと岩殿山が目に入る素晴らしい光景です<br/> そこに市役所新庁舎が加われば名所にも成ると思います。高さは東横インと同じツインタワーのようにしたらどうか。</p> <p>案1 現在の場所<br/> 案1の場合仮庁舎に費用がかかる<br/> 案2 駅北側の工場跡地<br/> 案2の場合は駅南から北への陸橋かトンネル必要 市駐車場まで直結<br/> 案3 市民会館の場所に市役所との一体化（図書館含む）<br/> 案4 富浜中学跡地に体育館との一体化</p> <p>以上となりますが、後世に残るいい物を建設してください。</p> | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性などの指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>案2としてご意見いただいた敷地は民有地になりますが、建設候補地の選定にあたっては、民有地についても市有地と同様に選定方針に沿った検討を行いました。しかしながら、所有者の意向や用地取得費など、諸々の調整に多くの時間を要し、経済性や実現性の観点で課題があることから、3候補地の評価を超える敷地はありませんでした。</p> <p>案3としてご意見いただいた敷地については、本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっており、他公共施設を含めた機能移転や複合化に時間がかかることから困難と判断しました。</p> <p>案4としてご意見いただいた敷地については、都市機能誘導区域内ではないことから、利便性や拠点性、将来的な都市経営の持続性の面で適さないと判断しました。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 53 | 08.まちづくり   | <p>市役所は実際に”回遊性を高めるまちの要所”である。だから長年にわたり形成されてきたまちの中心から外れることは、大月市の大きなイメージダウンになり、それはまち全体の衰退を意味する。</p> <p>大月市の”長期的なまちづくり計画”に基づき、南側にはコンパクトな商業ゾーンを整備し、回遊性が高く高齢者にも優しいウォークアブルなまちづくりを進め、北側には未来を担う若年世代をターゲットにした居住ゾーンと企業誘致を図り、定住人口の増加を進めてほしい。</p>   | <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>大月駅周辺のまちづくりについては、総合計画や都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の方針に基づいて、引き続き検討を行っていきます。</p>   |

| No | 分類        | 意見内容  | 市の考え  |
|----|-----------|---|---|
| 54 | 09. 概算事業費 | <p>本基本構想（案）では建設コストの比較が無いことに疑問を感じます。<br/>建設候補地（評価ランキング順位）<br/>1位 大月駅北JR変電所跡地<br/>2位 大月短期大学敷地<br/>3位 大月市役所（現在地）<br/>1位から3位までの建設コストが示されなければ判断は難しい。<br/>建設時期の資材工賃等価格は不明かも知れないが、現時点での総価格各案毎に提示すべきである。<br/>この価格には、駐車場・取り付け道路等の整備費用も入れておくこと。<br/>本市財政は厳しく、市長他特別職の給与を減額しているなか、無理矢理に1位～3位に固持せず、建設・整備コストが最小限に成るべく場所を選定すべきである。</p> | <p>本基本構想案では、具体的な整備計画が定まっていないこともあり、概算事業費を算出しないこととしています。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>新庁舎の建築計画・整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>   |
| 55 | 09. 概算事業費 | <p>概算事業費の大枠を提示して上げて下さい。3～4年先の建設単価が見通せないとのことですが、現時点で結構です。そうでないと基本構想（案）にならないと思われます。</p>   | <p>本基本構想案では、具体的な整備計画が定まっていないこともあり、概算事業費を算出しないこととしています。</p>  |
| 56 | 10. 整備方法  | <p>人口が2万2千人を割る中、現庁舎を効率的に設計（地下駐車場、外）すれば良いし、仮庁舎は花咲と短大を利用すれば良いと思う。</p>   | <p>本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっています。また、現状における本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。</p> <p>駐車場等の付帯設備や整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>  |
| 57 | 10. 整備方法  | <p>仮の庁舎をどこかに設営して効率よく建設してほしい。</p>  | <p>本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっています。また、現状における本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。</p> <p>本基本構想案では、防災性・交通利便性・経済性等の指標により様々な視点から評価をし、3敷地を候補地として選定しました。令和5年度に策定する基本計画では、それら3敷地を公平に扱い、施設配置、事業経済性、事業スケジュール等の検討を行ったうえで、有識者、地元関連団体、市民代表による審議会で議論し、その答申を受けて3敷地の中から新庁舎整備の候補地を選定することとしています。</p> <p>整備方法については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p> |
| 58 | 10. 整備方法  | <p>可能ならば大月市の材木を取り入れた、大月短期大学のような木造部門を取り入れると素敵と思う。</p>  | <p>新庁舎の構造・建築方法等については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。</p>  |

| No | 分類       | 意見内容   | 市の考え  |
|----|----------|--|---|
| 59 | 10. 整備方法 | 華美な庁舎は必要ない。機能・利便性を高めた建築を試みてほしい。  | 本市の本庁舎（本館）は老朽化が著しく、建替え等の抜本的な対策が急務となっています。また、現状における本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。<br><br>新庁舎の構造・建築方法等については、令和5年度に策定する基本計画で検討します。   |
| 60 | 11. 施設運用 | 他の公共施設との連携は、現状の場所だけを考えるのではなく、大月駅～市役所～市民病院～福祉会館～市役所～図書館～市民会館の無料周遊バスがぐるぐる走行するのがよいと思います。                          | 他公共施設との連携については、決定した候補地に対して施策を検討することとします。  |
| 61 | 12. 財政   | 大月市の人口が30年後には11,000人になると言われている中、財政健全化を最優先に考えなければならないが、事業手法と合わせて事業費の規模と財源の調達を併せて考慮し、市の財政に負担の少ない事業遂行の必要があると思われる。 | 現状における本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。<br>新庁舎整備の事業費縮減策や、財源の確保については、令和5年度に策定する基本計画でも引き続き検討していきます。  |
| 62 | 12. 財政   | 新庁舎の実現にあたっては将来の財政負担を十分考慮する必要があるが、過度にコストを削減することによって将来の発展（税収増）の可能性を失うことがあってはならないと考える。                            | 現状における本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。<br>新庁舎整備の事業費縮減策や、財源の確保については、令和5年度に策定する基本計画でも引き続き検討していきます。  |
| 63 | 12. 財政   | 市の財政状況、新庁舎建設の財源確保等の基礎情報を提示してあげて下さい。  | 現状における本市の財政状況を考慮すると、後世に過度な負担を残す新庁舎整備とすることは避けなければならない状況にあります。<br>財源の確保については、基金や地方債の活用に加え、庁舎等の整備に活用できる補助金や寄附制度などの積極的な活用を検討し、財政負担の軽減に努めることとしていますが、財政状況を提示しながら、新庁舎整備の事業費縮減策と併せて、令和5年度に策定する基本計画でも引き続き検討していきます。 |
| 64 | 13. 跡地活用 | 現在の場所から移転した場合、跡地は「消防署」とする。国道に面しており車両の出入りが解りやすい。又、市内各地へ出るためには立地は良い。防災避難所として東小学校を多く指定することが多いのは市役所の隣だからか。         | 跡地活用の可能性がある場合には、市場調査等を行ったうえで、審議会で議論し、その答申を受けて検討していきます。<br>災害時の指定避難場所は災害対策基本法に定める基準に基づき大月市地域防災計画で指定しています。  |
| 65 | 13. 跡地活用 | 大月駅北、大月短大敷地に移転しても、いづれ現庁舎は壊すことになる。跡地の再開発は何にするのか。  | 跡地活用の可能性がある場合には、市場調査等を行ったうえで、審議会で議論し、その答申を受けて検討していきます。  |